



株式会社小野建設

2024 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2023 年9月1日～ 2024 年8月31日)

作成日: 2024年12月1日

目 次

項 目	ページ
組織の概要	3
環境経営方針	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10

□組織の概要

更新日: 2024/11/1

- (1) 名称及び代表者名
株式会社小野建設
代表取締役 小野 健二
- (2) 所在地
本 社 徳島県徳島市中洲町2丁目18番地
倉庫 徳島県徳島市方上町合ノ町
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 代表取締役 小野 健二 TEL:088-652-5464
担当者 小野 由美子
- (4) 事業内容
一般建築業
- (5) 事業の規模
売上高 22797 万円 (令和5年度)
従業員数 9名
事務所延べ床面積 91㎡
倉庫延べ床面積 47㎡
- (6) 事業年度 9 月 1 日 ~ 8 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社小野建設
対象事業所: 本 社
倉庫

事業内容:

建築工事業	石工事業
大工工事業	鉄筋工事業
屋根工事業	板金工事業
タイル・れんが・ブロック工事業	ガラス工事業
鋼構造物工事業	塗装工事業
内装仕上工事業	防水工事業
解体工事業	熱絶縁工事業
左官工事業	建具工事業
とび・土工工事業	

環境経営方針

＜基本理念＞

当社の建設業の事業活動を通じて、環境負荷の低減を図るため
従業員一丸となって、自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

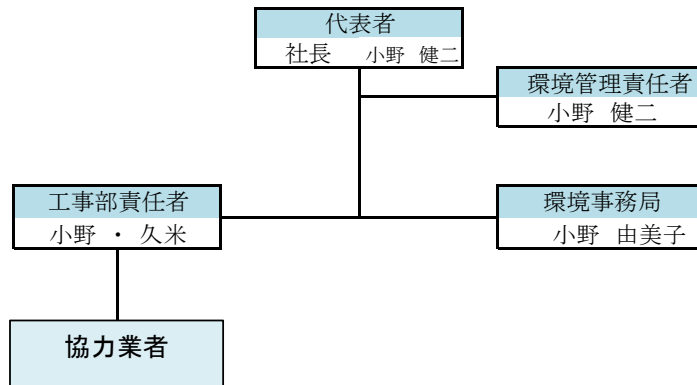
＜行動指針＞

基本理念に基づき、以下の行動指針を定め積極的に取り組みます。

- 1 関連する環境の法規制に遵守します。
- 2 環境目的及び目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善
努めます。
- 3 環境への影響を把握し、環境負荷を軽減するため次の活動を実施します。
 - ・二酸化炭素排出量の軽減
 - ・廃棄物排出量の軽減
 - ・水使用量の軽減
 - ・環境に配慮した製品・サービスの提供・施工の推進
 - ・グリーン製品の購入推進
 - ・ボランティアなど地域活動へ積極的に参加
 - ・化学物質の適正管理
- 4 従業員に環境教育を行い、工事施工中の環境に配慮出来る人材育成に
努めます。
- 5 上記方針を全従業員に周知し、社外へも公表します。

制定日 2009年9月7日
改定日 2020年9月1日
株式会社小野建設
代表取締役 小野 健二

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
社長	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境経営レポートの確認
工事部	・現場における環境活動の策定 ・問題点の発見、是正、予防処置 ・緊急時の訓練の実施
環境事務局	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境関連法規等チェックリストの作成及び遵守チェックのまとめ ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・緊急事態への対応のための手順書作成、記録 ・環境経営レポートの作成、公開
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	13,034.55	13,881.69	13,399.74
産業廃棄物排出量	トン	146	52	27
総排水量	m ³	18	48	36

※二酸化炭素排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh 電力会社の調整後の係数

※負荷の実績は工事現場を含む

□環境経営目標及びその実績

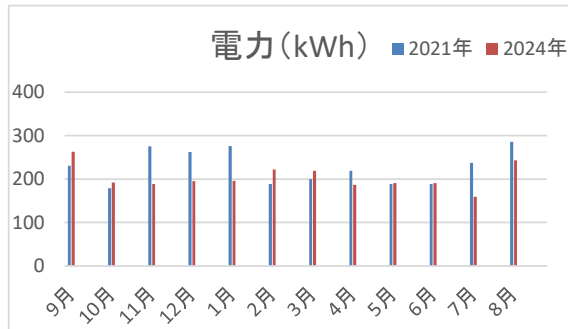
項 目 年 度		2021年	2024年		評 価	2025年	2026年
			(目標)	(実績)			
		(基準値)		(達成率)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	1,448	1,434	1,292		1,419	1,405
					○		
	基準年度比		99%	110%		98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	8,684	8,597	8,839	×	8,510	8,423
	基準年度比		99%	99%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	10,132	10,031	10,131		9,929	9,828
産業廃棄物の削減	t	146	143	27	○	117	102
	基準年度比		98%	530%		80%	70%
水道水の削減	m ³	166	158	36	○	153	149
	基準年度比		95%	438%		92%	90%
溶剤使用量削減(あるいは適正管理)		適正管理	適正管理	適正管理	○	適正管理	適正管理
環境に配慮した工事の推進	行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

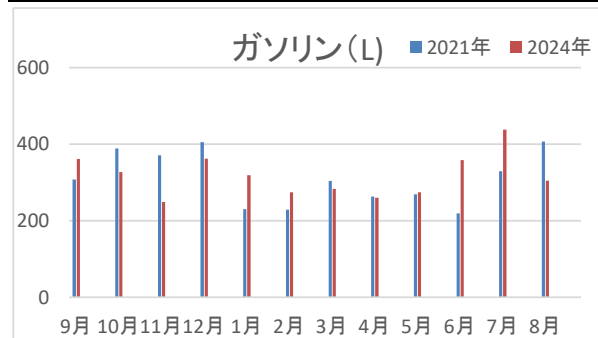
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	年間の数値目標は達成。毎年の猛暑で夏場は電気使用量が増えている。熱中症に気を付けながら、社員も作業効率を優先し温度の設定の見直しをする。6～8月は県外工事の影響で未達成が増えている。次年度も積極的に取り組みを継続する。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	△	
・不要照明の消灯	○	
・電気機器の不使用时の電源OFF	○	

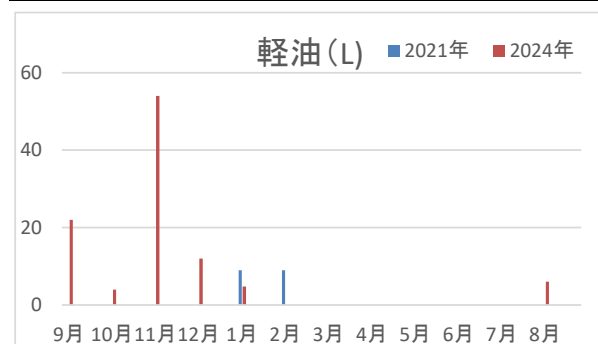


	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	231	179	275	262	276	189	200	219	189	189	237	286
2024年	263	192	189	195	196	222	219	187	191	191	159	243

ガソリンによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	数値目標は未達成。4月以降は県外での工事が始まったため数値が増えたと考えられる。
・アイドリングストップ	○	
・過積載防止	○	
・近距離移動は自転車を利用	○	



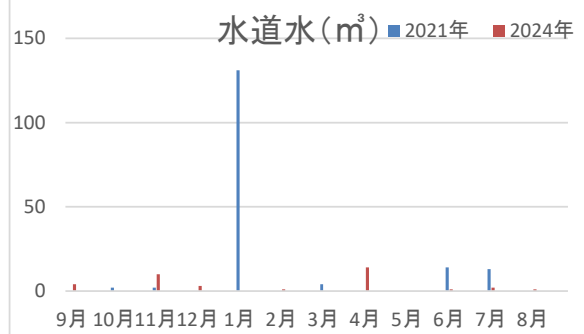
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	308	389	371	405	230	229	304	263	269	219	329	407
2024年	361	327	249	362	319	274	283	260	274	358	438	305



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	0	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0
2024年	22	4	54	12	5	0	0	0	0	0	0	6

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	数値目標は達成。改修工事が多かったので、数値未達成の月もある。分別の徹底、マニフェストの適正管理を行う。次年度も徹底していく。
・分別の徹底	○	
・産業廃棄物の適正処理	○	

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	数値目標は達成。次年度も出来る範囲で節水を心掛ける。
・こまめな節水	○	
・蛇口の閉め忘れチェック	○	
2021年度の取り組み内容は、2020年度を継続して取り組みます。		



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	0	2	2	0	131	0	4	0	0	14	13	0
2024年	4	0	10	3	0	1	0	14	0	1	2	1

溶剤使用量削減(あるいは適正管理)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
		適正管理の徹底ができた。次年度も積極的に取り組みを継続する。
・ふたが開いていないか確認	○	
・整理整頓、適正管理	○	

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
		省エネ・再生材の提案は出来た。作業(資材発注)のミスも、特になかった。次年度も引き続き取り組みを継続する。
工事の効率化	○	
作業ミスの防止	○	
顧客クレームの削減	○	

2025年度は2024年度の環境経営計画を継続して取り組みます

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守チェック
廃棄物処理法	一般廃棄物 分別	遵 守
	産業廃棄物 産業廃棄物収集運搬・処分業者との契約書、許可証確認 マニフェスト交付	遵 守
徳島県生活環境保全条例 (騒音に関する規制)	特定建設作業の事前届け出、規制基準の順守	遵 守
騒音規制法	特定建設作業の事前届け出	遵 守
建設リサイクル法	分別解体 対象工事の届出	遵 守
振動規制法	特定建設作業の事前届け出	遵 守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年12月1日

今年度は、自動車燃料による二酸化炭素の削減以外はすべて目標達成することができた。
春以降のガソリン増加については、工事現場が県外だったためと考えられる。
目標達成は出来なかったが、数値の把握やエコドライブ、アイドリングストップなど、出来る範囲で行動にうつしていく。
次年度も従業員全体で目標達成に向けて、取り組んでいく。

- | | | |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針 | ☒ 変更なし | ☐ 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | ☒ 変更なし | ☐ 変更あり |
| 実施体制 | ☒ 変更なし | ☐ 変更あり |